

◇パートナーと交流したこと

- ・夜ご飯を一緒に食べに行ったり、一緒に人生カットを撮ったり、少し余裕がある時は蔚山の少し都会の方に行って一緒に買い物をしたりしました。
- ・授業中のゲームの時間に一緒に遊んだり、文化体験も好きな人と回れるのでパートナーの方と一緒にバスに乗り、自由に回りながら話しました。また活動以外では昼ごはん夜ご飯もパートナーと食べに行ったり、その後にカフェやカラオケに行って遊んだりもしました。土日には釜山や大邱と一緒に行ってショッピングしたりしました。
- ・休日には釜山や大邱に連れて行ってもらったり、授業が終わった日の放課後には一緒に夜ご飯を食べたり、散歩をしたりした。
- ・よく一緒にご飯に行った。休日は遠出して美術館に行ったり、商店街に行ったり、観光にも行った。
- ・夜はほとんど一緒にご飯を食べに行っていて、週末は車を出してくれたり、KTXの予約をしてくれたりして一緒に観光した。蔚山出身の人が多かったので、大学周辺のお店や蔚山から観光地までの移動などはとても詳しい。パートナーたちも様々な学科の人がいて日本語を喋れない人もとても多かったので、韓国語で話すことが多かった。

◇次年度参加を希望する学生へ伝えておきたいことやアドバイス

- ・私は初週、韓国語を使うのが怖くて2週目からパートナーの人と仲良くなり始めたけど、どのパートナーもとても優しくいい人ばかりだからもっと早く動いておけばよかったと思いました。
- ・韓国人のパートナーは、この人と話してみたいと思ったら積極的に話しかけたほうがいいと思います！
- ・せっかくの機会なので人見知りをする性格でも頑張ってパートナーに話しかけてみて下さい！最初は気まずいかも知れないけどパートナーがいっぱい話を振ってくれますし、だんだんと仲良くなっていきます。ほんとに3週間あっという間なのでぜひ後悔しないように動き回って下さい！本当に楽しい3週間になると思いますし、忘れられない思い出になります！
- ・積極的に韓国語を使って話した方が交友関係も広がるし、韓国語能力も上達すると思う。
- ・パートナーたちと仲良くなるために自分から積極的に話しかけに行くことがとても重要だと思います。仲良くなるにしても1人のパートナーとずっと関わるのではなく、複数人のパートナーと関わるともっと楽しいと思います。

・最初は環境に慣れなくて辛い思いをするかもしれないが、徐々に慣れていくし一生の思い出を作ることができる。韓国語が話せないし分からないという参加者もいっぱいいたので、少しでも興味があったら勇気を出して参加してほしい。

・1日目は慣れない寮生活のため日本に帰りたくて心が折れそうになったが、研修期間の半分が過ぎる頃になると帰りたくない気持ちがほとんどだった。日本に比べて不便な点もあったがそれも忘れるくらい楽しい3週間になった。積極的にパートナーや現地の人に声をかけ、韓国語に触れることが大事だと思う。人生で一番濃い3週間になった。

・私は韓国語を独学で勉強したので、話せるけど書けなくて授業で少し苦労したけど、文化体験とか見学とかもあって、研修というより旅行気分でした。韓国語ができない人もいたけど、ジェスチャーや簡単な英語、周りの人の助けで韓国人パートナーと仲良くなった人もいたので、いかに積極的になれるかだと思いました。行く前は不安が多いだろうけど、行ったら楽しいことしかないのです、頑張ってください！

・自分の積極性次第で充実したものになるかどうかが決まるのでプログラムに任せっきりにせず積極的に話しかけたりすれば良いと思う。

・とにかく、自分からパートナーや他大学の学生に話しかけることが大切だと思います。思った以上に自分の韓国語力が足りなくて悔しかったので勉強してからいくことをおすすめします。

・非常に充実した3週間だった。韓国に興味がなくとも、韓国語ができなくても、とても意味のある楽しい時間が過ごせる。韓国人の学生だけでなく、日本人の学生とも交流できたし、福大の中でもまったく関わりのなかった学部の学生とも交流ができた。ただの旅行だとこんなに韓国人の方と話したり遊んだりする機会は絶対がないので、少しでも興味があるなら応募すべき。3週間で国籍の違う人たちがこれだけの仲になれることは滅多にないと思う。自分も韓国人の方とたくさん話せて、韓国についてたくさん知れて本当に満足している。自分の中で最も充実した8月だったと感じる。

・1人で応募する人も多いと思いますが、自分から積極的に話しかければ福大の学生に限らず他大学の学生とも蔚山の学生とも仲良くなれると思います。3週間と聞くと長いような気がしますが実際に行くとあっという間なので、時間を大切にいい思い出をたくさん作ってください。